



町長より伝達を受ける松本さん（左）

松本副団長に消防庁長官表彰

このたび、町消防団副団長の松本隆雄さん（松ノ尾）が、消防庁長官表彰（永年勤続功労賞）を受賞され、三月十六日火、福井町長から伝達を受けられました。

松本さんは、昭和四十六年に入団し、現在に至る二十八年余の間、地域消防の発展に尽力されてきました。当初より消防ボンブ自動車の機関員として活躍しました。

長年にわたり地域防災に尽力

このたび、町消防団副団長の松本隆雄さん（松ノ尾）が、消防庁長官表彰（永年勤続功労賞）を受賞され、三月十六日火、福井町長から伝達を受けられました。

松本さんは、昭和四十六年に入団し、現在に至る二十八年余の間、地域消防の発展に尽力されてきました。当初より消防ボンブ自動車の機関員として活躍しました。



備蓄倉庫の見学



倒壊家屋から負傷者を救出する消防隊員



4・5歳児のみなさん　おめでとうございます

高田陽光保育園がふれあい大賞（知事賞）を受賞しました。

この賞は、兵庫県主催の「ふれあいの祭典」に出演し、祭典を盛り上げ、住民の参加意欲を高めた功績をたたえる賞で、同園の陽光太鼓（四・五歳児）が高く評価されたものです。

陽光太鼓は、町内の各種イベントや地域活動にも積極的に参加され、園児たちのかわいらしさ身振りが会場を和ませるとともに、真剣な表情が多くの方に感動を与えています。

平成二年から、「礼儀、調和、

やる気」などを学ぶために、保育の一環として取り入れられた和太鼓。よき伝統を受け継ぎ、ますますの活躍が期待されています。

のつどい」が開催され、その席上、

広域防災拠点は、兵庫県が阪神・淡路大震災を教訓に整備を進めているもので、県下五ブロックに一拠点を計画。今回はその第一号であり、西播磨地区で大規模災害が発生した際、救助活動の中心となるものです。

約7haの敷地内には、救援物資の集積・配送と自衛隊員等の野営場となる広場、鉄筋コンクリート平屋建ての備蓄倉庫と管理棟（二階建て）が整備されています。

備蓄倉庫には、非常食（二万六千食）や毛布（二万六百枚）、仮設風呂、仮設トイレなどの物資のほか、削岩機やエンジンカッター、照明具などの救助資機材などが備えられています。また、

ポンプ操作法をはじめ、機械器具の知識は高く評価されており、先進的に整備・増設、また消火栓の設置等、施設の充実に努められました。

また、防火パレードの企画等、町消防団あげての防火啓発や毎月の防火啓発の巡回を行うなど、火災発生防止に尽力されるとともに、消防団員の技術や知識習得のために、訓練や講習を実行し、団員の能力向上に努められています。

このたびの受賞は、これらの功績が大きく認められたものです。

ふれあいの祭典を盛り上げた陽光太鼓 高田陽光保育園にふれあい大賞

三月一日火、神戸市の兵庫県 公館で、ふれあいの祭典「閉会



元気いっぱいに旅立っていました



一人ひとりに卒業証書が手渡されました

三月十二日金、上郡中学校で平成十年度卒業証書授与式が行われ、男子百五十八人、女子百十五人の合計二百七十三人に卒業証書が手渡されました。

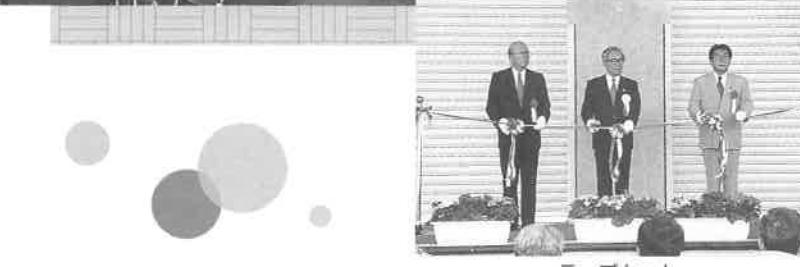
学校長や各来賓、在校生から励ましの言葉が贈られるなか、卒業生代表の東末有加さんから、「学校での三年間の思い出、先生や保護者への感謝の気持ち、

大規模災害に対応する拠点施設、 広域防災拠点が完成!!

このたび、大規模災害に備える広域防災拠点施設が新都市内に完成し、三月十六日、県や市町関係者ら約百人が出席し、完成式典が開催されました。



兵庫県西播磨広域防災拠点完成式典



テープカット

円心くんの まちの話題



上郡中で一七二名が新たな旅立ち

このたび、大規模災害に備える広域防災拠点施設が新都市内に完成し、三月十六日、県や市町関係者ら約百人が出席し、完成式典が開催されました。